

## Press Release

### FDT グループ、Flowserve 社初の FDT 3.0 DTM を認証取得 FDT/DTM 技術に基づく最新のフロー制御ソフトウェア・ドライバにより、標準化された デバイス管理をモバイルおよび OPC UA アプリケーションに拡張

ベルギー、2024年2月20日 - 産業用デバイス管理のための FDT®テクノロジーの進化を促進する国際的な非営利業界団体である FDT Group™は、本日、Flowserve Corporation の HART プロトコルをサポートする最新の FDT 3.0 標準に基づく、初の Device Specific DTM の認証を発表しました。この認証を受けた最新の Logix 3820 シリーズ DTM は、HART 6 / 7 をサポートする同社のポジションナを使用し、最新の IIoT アーキテクチャ向けに設計された流量制御の課題に取り組んでいます。



FDT 3.0仕様と WebUI に対する FDT DTM の認証は、dtmINSPECTOR5 を使用した厳格なコンプライアンステストによって行われています。これにより、DTM の仕様にした実行性能が確認されます。(具体的には、正しいインストール、アンインストール、マルチユーザー環境機能、必須およびオプションのユーザーインターフェース機能と堅牢性、ネットワークスキャン通信パフォーマンス、トポロジーのインポートおよびエクスポート機能、監査証跡機能のテストを行います。)

Flowserve 社のグローバルデジタルテクノロジーマネージャーである Manjunath Atchutanna 氏は、「FDT 3.0 をベースとしたソフトウェアベースの WebUI DTM を提供する最初のベンダーであることを誇りに思います。この業界は、重要な制御である流量制御アプリケーションによって大きく変化しています。当社の新しい DTM は、バルブ制御用に標準化されたデバイス管理を、モバイルソリューションや OPC UA を使用した上位アプリケーションに拡張し、サービス指向のメンテナンスシナリオを可能にするという、最新のユースケースの課題に対応しています。」と述べています。

FDT 3.0 DTM は、プラットフォーム非依存性、モビリティソリューション、そしてコスト削減と DTM 認証プロセスの迅速化を実現する現代的な開発環境といった重要な利点を備えているため、ユニバーサルなデバイス統合を実現する上で極めて重要です。ユーザーは、センサーからクラウドへのセキュアでシームレスなデータ交換やデータ照会を利用でき、新しいレベルの情報技術 (IT) と運用技術 (OT) の統合を達成することができます。

FDT グループのマネージングディレクターである Steve Biegacki 氏は、「この認証は市場浸透と技術開発における重要な節目と言えます。Flowserve 社は常に DTM 技術を使用した流量制御のリーダーであり、そして今、HART アプリケーション向けに FDT 3.0 をベースとした IIoT アーキテクチャ用に標準化された初の流量制御管理 DTM を提供します。HART ユーザーは、PACTware 6.1 などの FDT 3.0 ベースのデバイス管理ツールを使用することで、この新しい DTM を導入し、そのメリットを享受することができます。また、FDT サーバーを導入することで、IT/OT データ中心モデルを享受することができ、モバイルアプリケーションやエンタープライズまでデータ範囲を拡大することができます。」と述べています。

今後 FDT グループから発信される最新記事をお届けいたします。配信希望の方は[こちらの](#)“GET OUR EMAILS”からご登録をお願いいたします。